



TOSTEM リプラス 枠付用面格子 (ヒシクロス面格子・井桁面格子) 取付け説明書

たて面格子・横面格子

●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

■守っていただきたいこと

▲注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意



- 面格子の落下・転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・ブラケットの固定ねじは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ [$25 \pm 5 \text{ Kg/cm}$] のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキがないことを確認してください。
 - ・下穴をあける際は、指定のドリル径を使用してください。
 - ・面格子は手すりとして使用しないでください。手すりとしての強度がありません。
 - ・面格子取付け後、ゆすってみてゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

※下記内容は重要事項ですので必ず点検してください。

No.	チェック内容	
1	下穴を指定のドリル径であけているか	<input type="checkbox"/>
2	ねじは適正トルクで止められているか	<input type="checkbox"/>

■部品一覧表

上部ブラケットA (L-R1セット入)	下部ブラケットA (2セット入)	上部ブラケットB (L-R1セット入)
下部ブラケットB (2セット入)	なべワンウェイねじ M4×12(G=5) (2本入)	取付けねじ バインド小ねじ M4×6 (8本入)
上部ブラケット固定板 (2枚入)	下部ブラケット固定板 (2枚入)	皿ドリルねじ $\phi 4 \times 30$ (8本入)
ねじスペーサー (8個入)	面格子位置 決めラベル(上) (L-R各1枚)	面格子位置 決めラベル(下) (L-R各1枚)

取付け上のお願い

- 面格子の取付けは、枠の施工・化粧カバーの取付け後、障子を建て込む前に取付けてください。
 - 面格子を取外す際、なべワンウェイねじはワンウェイねじ取外し工具(別売品)で外してください。
- 【面格子を取付ける新設サッシの縦枠が見付95、195の場合】
- 面格子の取付けは室内側から面格子固定ねじをまわすことができませんので、板ラチェットドライバーを使用し、室外側から取付けてください。
 - 面格子を取外す際、なべワンウェイねじは板ラチェットドライバーとワンウェイねじ取外し工具(別売品)で外してください。

■施工に必要な特殊工具

板ラチェットドライバー	ワンウェイねじ取外し工具
	別売品

1 ブラケットBの取付け

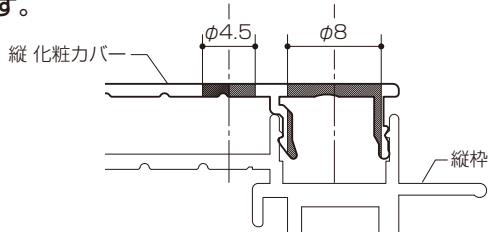
▲ 注意



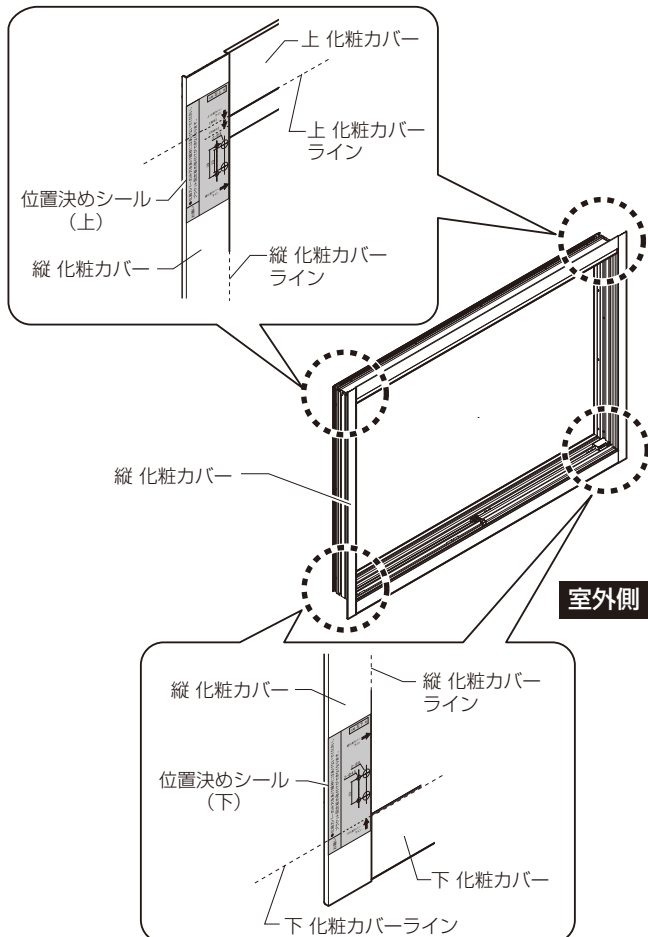
- 面格子の落下につながるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ・ブラケットの取付けねじは、 $2.5 \pm 0.5 \text{N/m}$ [$25 \pm 5 \text{Kgf.cm}$] のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキがないことを確認してください。
- ・下穴をあける際は、指定のドリル径を使用してください。

ブラケットB取付け上のお願

- 取付穴は化粧カバーのみあけて、縦枠にはあけないでください。ブラケット固定板の取付けができなくなります。



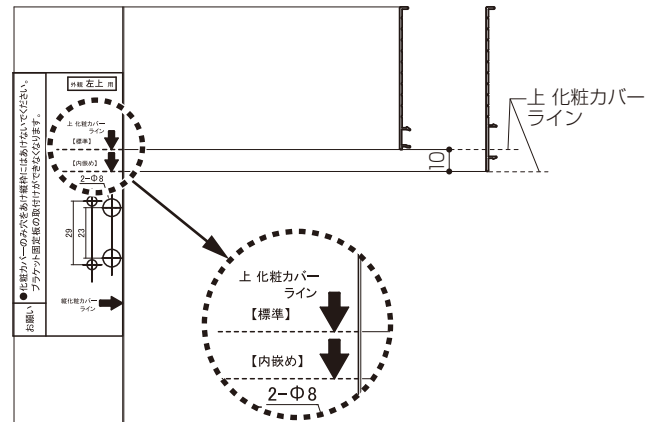
- ①縦化粧カバーの上下に面格子位置決めラベル(上)・(下)を下図のように化粧カバーのラインと位置決めシール記載のラインを合わせて張付けます。



<位置決めシール張位置>

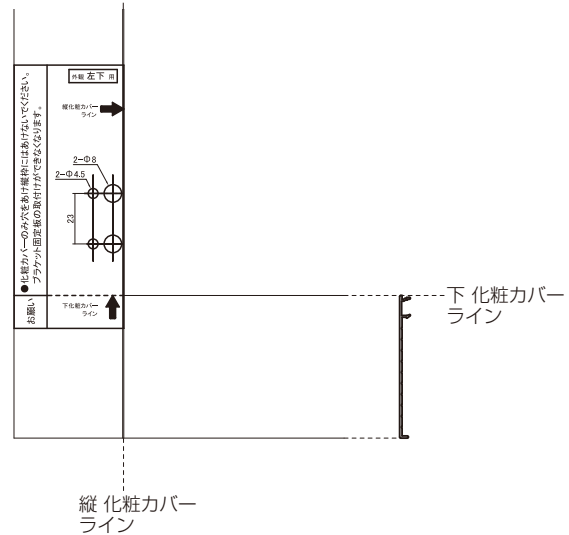
●上部

【標準】 【内詰め】



※標準と内詰めと合わせる位置が異なります。

●下部

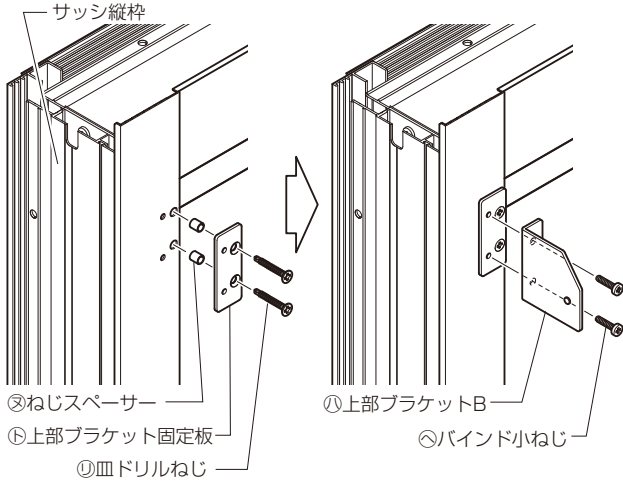


- ②面格子位置決めラベル(上)・(下)の穴の中心に一度φ4.5程度の下穴を4箇所あけ、さらに内周側の2箇所のみφ8の穴をあけてください。
※バリは除去してください。
面格子のガタツキの原因になります。

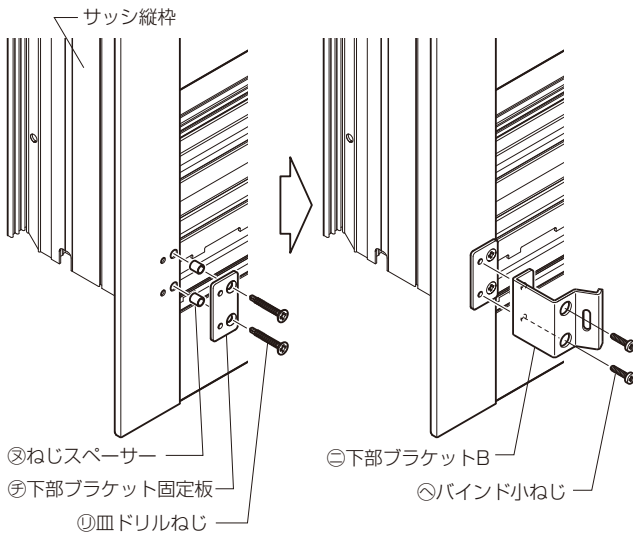
1 ブラケットBの取付け つづき

- ③φ8の加工穴に⑧ねじスペーサーを埋め込み、上下のブラケット固定板を下図の位置に⑩皿ドリルねじで固定します。
- ④上部・下部ブラケットBを⑨バインド小ねじでブラケット固定板に固定します。

●上部

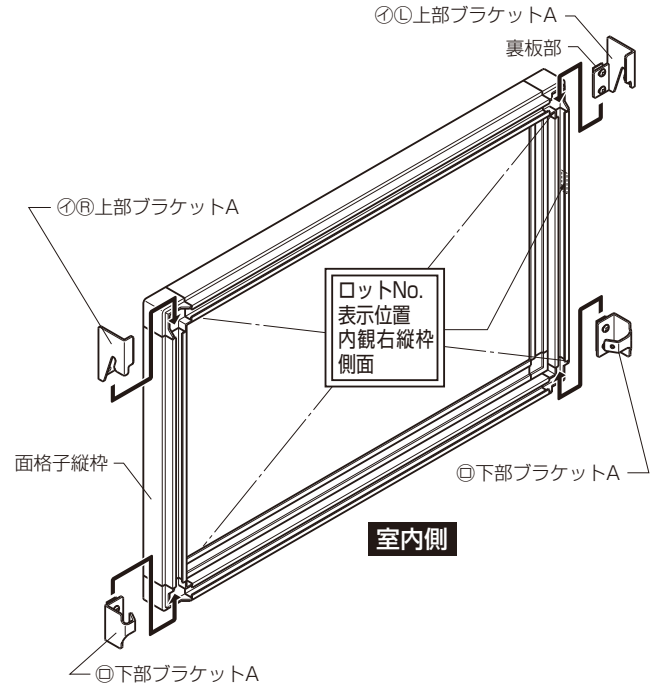


●下部

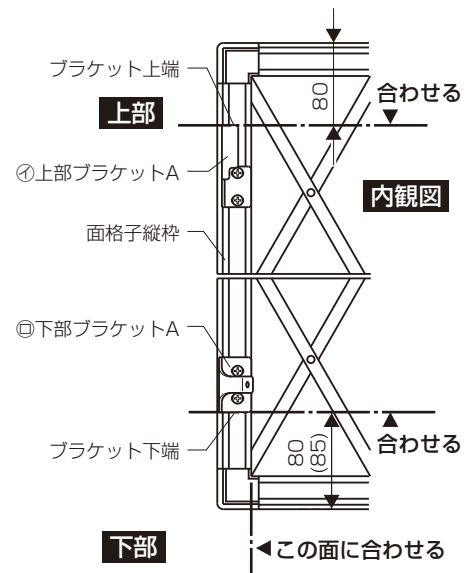


2 ブラケットAの取付け

- ①上部・下部ブラケットAの裏板部を、面格子縦枠の溝に差込みます。
- ②取付け詳細図の寸法位置に、上部・下部ブラケットAを合わせて、ねじ止めします。



■取付け詳細図



※()内はブリッジ枠の場合の寸法を示す。

3面格子の取付け

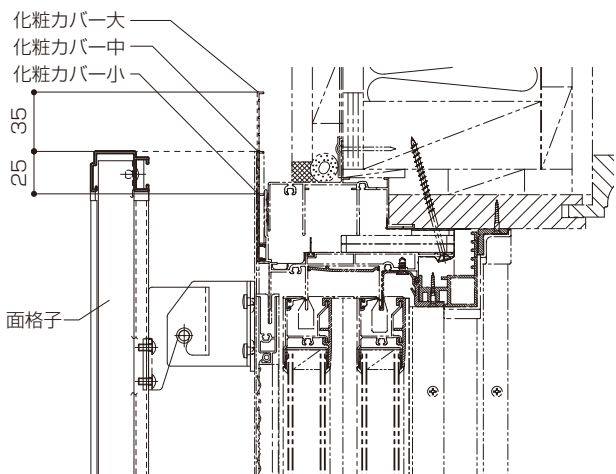
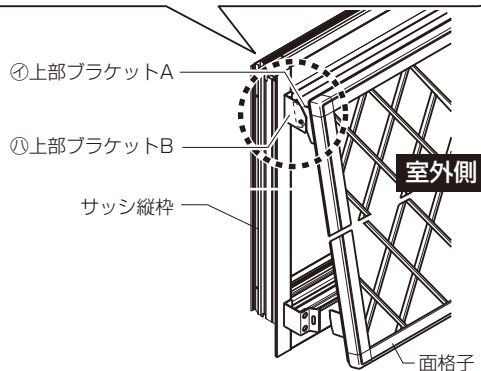
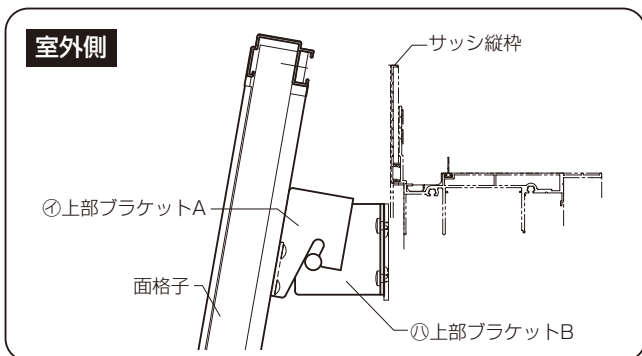
▲ 注意



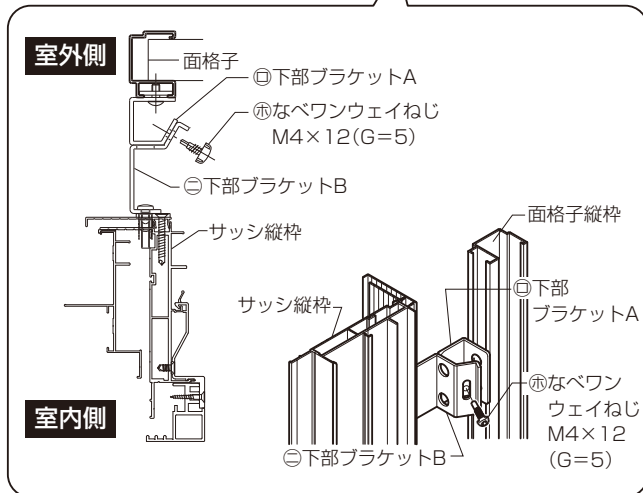
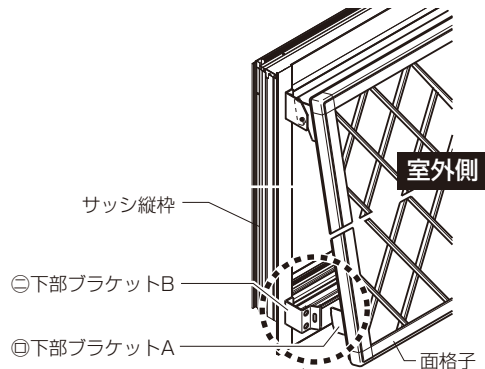
- 面格子の落下・転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ・面格子は手すりとして使用しないでください。
- ・手すりとしての強度がありません。
- ・面格子取付け後、ゆすってみてゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

※面格子は、障子を建込む前に取付けてください。

- ①④上部ブラケットAを①上部ブラケットBに引っ掛けます。
- ※面格子の上面と化粧カバー上面の位置が合っているか確認してください。化粧カバー中の時、面格子上端と化粧カバー上端が同じ高さになります。



- ②下部ブラケットA・Bを、㊦なベワンウェイねじで室内側から固定します。
- ※ねじ穴が合わない場合は、面格子側のブラケット位置を調整してください。



■ 縦枠見付95、195の場合

- ・面格子を取付ける新設サッシの縦枠が見付95、195の場合、室内側から㊦なベワンウェイねじを回すことができません。(下図)
- 板ラチェットドライバーを使用し、室外側からの固定となります。

